

# 県外派遣 スポーツで大活躍!

児童、生徒の県外大会に係る派遣費用の一部を、西原町が助成しています。

フットサル	
西原東中学校	城間 駿介 (3年)
西原中学校	崎原 慧士 (3年)、儀間 舜矢 (3年)
派遣大会名	第22回九州ユース(U-15)フットサル大会 (鹿児島県)
大会期間	平成28年10月29日(土)~10月30日(日)
成績	第22回全日本ユース(U-15)フットサル大会沖縄県予選 優勝



写真左から、城間 駿介、崎原 慧士、儀間 舜矢 (東中3年) (西中3年) (西中3年)

## 西原町児童生徒の県外派遣に関する補助金交付事業

西原町の児童生徒がスポーツや文化活動で活躍し県外大会に派遣される場合に、下記のとおり補助金を交付します。交付を希望する方は教育総務課に申請してください。

- ⑧ 学校長の承諾書 (様式第2号)
- ⑨ 派遣児童生徒名簿兼保護者同意書 (様式第3号)
- ⑩ その他 (教育委員会が必要とするもの)

### 【対象者】

- ① 西原町立の小中学校に在籍する児童生徒
- ② 西原町内に住所を有する小中学生
- ③ 保護者とともに西原町内に住所を有する高校生

### 【要件】

- ① 公益財団法人沖縄県体育協会またはその加盟団体 (沖縄県中学校体育連盟を含む) が主催する県大会において3位以内の成績を収め、主催団体から出場権を得て県外大会に出場する場合
- ② ①に該当し派遣された大会で3位以内の成績を収め、主催団体から出場権を得て上位大会に出場する場合
- ③ 公益財団法人沖縄県体育協会又はその加盟団体から、競技力の水準が高い者として沖縄県代表に選抜された場合
- ④ 文化的活動については、①②③に準拠して審査し、教育長が適当と認めた場合

### 【申込期限】

大会の10日前まで (日曜日及び土曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日、12月29日から翌年の1月3日までの日並びに6月23日(慰霊の日)を除く) (申請受付期限を過ぎた場合は、対応できません)

### 【補助金交付回数】

1会計年度につき1人1回。ただし、要件②に該当する場合は①と合わせて2回まで補助します。

### 【補助金交付額】

(往復航空(船)賃(※1))+宿泊費(※2)  
 ※1 利用可能で最も有利な割引料金等により算出した額 (航空賃:12歳未満小人料金、船賃:小学生は小人料金)  
 ※2 大会に出場できる最短宿泊数×5,000円

### 【補助限度額】

国内:1人につき4万円 国外:1人につき8万円

※下記の書類は、西原町の子育て情報サイト「ゆいわらび」で確認またはダウンロードできます。  
 ・県外派遣費補助金交付申請書 (様式第1号)  
 ・学校長の承諾書 (様式第2号)  
 ・派遣児童生徒名簿兼保護者同意書 (様式第3号)  
 ・申請に関する記載方法等

<ゆいわらび> トップページ → 学校と教育 → 各種支援 → 西原町児童生徒の県外派遣に関する補助金交付事業

### 【申請書類】

- 平成28年4月より様式等の変更がありますので、ご確認ください。(旧様式では申請できません)
- ① 県外派遣費補助金交付申請書 (様式第1号)
  - ② 大会要項 (県大会及び派遣される大会)
  - ③ 県大会の賞状の写し
  - ④ 派遣推薦書の写し
  - ⑤ 児童生徒登録参加申込書の写し
  - ⑥ 旅費 (航空賃、船賃) の見積書の写し
  - ⑦ 日程表の写し (旅行社からの日程表または各自で作成) ※A4サイズで任意様式

【申請先・お問い合わせ】 教育部教育総務課 教育総務係 ☎945-3655



# 好評分譲中

現地販売センター  
 TEL.098-943-0078  
 Real Estate Section 第一交通産業グループ  
**DAI CHI 沖縄第一不動産株式会社** 毎週水曜日/休休日 沖縄第一不動産



## 文化財コラム 第7回 役場壕となりのナゾの壕

本町の字翁長にある給食センターのとなりに、大きな口を開けた洞窟のようなものがあります。

これは、「旧西原村役場壕」(町指定史跡)といつて、戦時中、役場内の重要な書類を保管するために掘られた壕です。大きな口が開いているところ(昭和五十五年頃に重機で削られ開いた箇所)は、本来の壕の出入口ではなく、給食センターを向いている二つの小さい穴(大人一人がかがんで出入りできるほどの穴)が当時の出入口です。

二つを交差したような図柄などが刻まれました。今のところ、誰が、何の目的でこの壕を掘ったのか、役場壕との関係があったのかなど詳しい事は分かっていません。この壕について何か知っている方がいましたら、ぜひ教えてください。

最後にお知らせがあります。広報にしはら十一月号で、すでに告知していますが、十二月十日(土)に翁長集落を散策しながら、地域に残されている文化財を案内する「翁長邑廻い」を開催します。

もちろん、このナゾの壕にも立ち寄り、みなさまのご参加をお待ちしております。

ところで、この役場壕二カ所の出入口となり(北側)に、もう一つの小さい穴が開いていることにお気付きの方はいますでしょうか。実は役場壕とは別の人工壕の出入口があります。壕の中の広さは、奥行き二m、左右に七m、高さ一・七m程で、右奥(北側)にはもう一つ出入口があったようですが、現在は土砂で埋もれています。

また、壁には窓枠の形状に掘られた棚と、灯り置場がそれぞれ二カ所設けられていて、入口正面の壁にはボール付きの日本国旗



ナゾの壕の出入口 (右)



ナゾの壕の中の様子

お問い合わせ 教育部生涯学習課 文化財係 九四四・四九九八

## まちの話題

### バレエによる 夢のひまわり

子どものためのバレエコンサート「クリスマスドリーム」(西原町教育委員会、Company Dream Art主催)の公演が、11月3日にさわふじ未来ホールでありました。これは、サンタからのプレゼントを楽しみにしながらも、クリスマスの準備に大忙しのピエロの物語です。

観客はプロのバレリーナによるコミカルな演技や、子どもたちのかわいいバレエに魅了されていました。ピエロのもとにプレゼントが届けられた時には、自然と笑顔になり、大きな拍手が送られました。



### 平和への 思いを胸に

日露戦争から先の大戦にかけて犠牲になった御霊の冥福と恒久平和を願う「平成28年西原町戦没者追悼式」が、10月28日に西原の塔で行われました。県内外からご遺族をはじめ、世界のニシハランチュ大会参加者など多くの方が参列し、戦没者に祈りを捧げました。

幸地婦人会や西原東中学校の生徒による千羽鶴の奉納がなされた後、新城日奈子さん(西原東中3年)は「平和の思いを胸に秘め、西原町からメッセージを発信したい」と平和への思いを語りました。

